

客観的な指標の算出方法

・各学生の成績が学生の所属する学科の中で、どの位置にいるかを把握することができるように、授業科目の成績評価を100点満点で点数化し、全科目の合計点の平均値を求めて指標としている。

この指標を用いて分布状況を把握して、各学生が所属する学科の中で、どの位置にいるかを把握している。

<成績の分布を表す資料の例>

客観的な指標の算出方法				
授業科目の成績評価を100点満点で点数化し、全科目の合計点の平均値を求めて指標としている。				
学科名○年		学生数	○名	
成績の分布				
指標の数値	0～29点	30～49点	50～79点	80～100点
人数	○名	△名	◇名	□名
下位1 / 4に該当する人数 何人				
下位1 / 4に該当する指標の数値 何点以下				

平成30年度

客観的な指標の算出方法				
授業科目の成績評価を100点満点で点数化し、全科目の合計点の平均値を求めて指標としている。				
コンピュータ会計科1年		学生数	13名	
成績の分布				
指標の数値	0～29点	30～49点	50～79点	80～100点
人数	0	1	4	8
下位1 / 4 に該当する人数 3人				
下位1 / 4 に該当する指標の数値 68点以下				

平成30年度

客観的な指標の算出方法				
授業科目の成績評価を100点満点で点数化し、全科目の合計点の平均値を求めて指標としている。				
コンピュータ会計科2年		学生数	10名	
成績の分布				
指標の数値	0～29点	30～49点	50～79点	80～100点
人数	0	2	2	6
下位1 / 4 に該当する人数 2人				
下位1 / 4 に該当する指標の数値 49点以下				

平成30年度

客観的な指標の算出方法				
授業科目の成績評価を100点満点で点数化し、全科目の合計点の平均値を求めて指標としている。				
I Tビジネス科1年		学生数	19名	
成績の分布				
指標の数値	0～29点	30～49点	50～79点	80～100点
人数	0	3	6	10
下位1 / 4 に該当する人数 4人				
下位1 / 4 に該当する指標の数値 62点以下				

平成30年度

客観的な指標の算出方法				
授業科目の成績評価を100点満点で点数化し、全科目の合計点の平均値を求めて指標としている。				
I Tビジネス科2年		学生数	17名	
成績の分布				
指標の数値	0～29点	30～49点	50～79点	80～100点
人数	0	0	4	15
下位1 / 4 に該当する人数 4人				
下位1 / 4 に該当する指標の数値 77点以下				

平成30年度

客観的な指標の算出方法				
授業科目の成績評価を100点満点で点数化し、全科目の合計点の平均値を求めて指標としている。				
医療情報管理科2年		学生数	5名	
成績の分布				
指標の数値	0～29点	30～49点	50～79点	80～100点
人数	0	0	1	4
下位1 / 4 に該当する人数 1人				
下位1 / 4 に該当する指標の数値 87点以下				

平成30年度

客観的な指標の算出方法				
授業科目の成績評価を100点満点で点数化し、全科目の合計点の平均値を求めて指標としている。				
医療情報管理科1年		学生数	9名	
成績の分布				
指標の数値	0～29点	30～49点	50～79点	80～100点
人数	0	1	1	8
下位1 / 4 に該当する人数 2人				
下位1 / 4 に該当する指標の数値 75点以下				

平成30年度

客観的な指標の算出方法				
授業科目の成績評価を100点満点で点数化し、全科目の合計点の平均値を求めて指標としている。				
公務員ビジネス科		学生数	23名	
成績の分布				
指標の数値	0～29点	30～49点	50～79点	80～100点
人数	0	3	16	4
下位1 / 4 に該当する人数 5人				
下位1 / 4 に該当する指標の数値 61点以下				